

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	半田市立つくし学園
------	-----------

公表日 2025年3月24日

利用児
童数 2024年12月24日 48人

回収数 34枚

		チェック項目	はい	どちら とも いえな い	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	1			昨年も意見させて頂きましたが、トイレのスペースが狭いと思います。座ってスポンの着脱する箇所、手洗いのスペースが狭くてスムーズにトイレできないと思います。 隣のクラスと共同なため、本来違うクラスなのに入ってきてしまったりするの、先生方も非効率なのではないかと思いました。	ご意見ありがとうございます。施設面については、すぐに対応できることはありませんので、今後の参考とさせていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	25	7	1		先生1人に対し3人対応も難しいこともあるようにみえます。 個人差を感じる。 あくまでも自己研鑽につけるのかと思いました。 しかし、年長クラスに我が子が進級したと同時に次のステップへいくために、福祉サービスや進級先の学校のことをもっと知っていて欲しいと思います。 わかりませんと言われて終わることがあったので、残念でした。 学校とつくしとの情報交換や共有を密にして頂き、保護者に情報提供して下さると非常に有難い安心に繋がったのではないかと今でも思ってる。 通常時の職員の配置数は適切だと思う。春や夏等の自由登園日に預かってくれないのは職員が少ないからだというのなら数を増やして預かれるようにして頂きたい。	国の制度では、園児4人に対して職員1人の配置とされておりますが、より丁寧な対応ができるように半田市では3人に対して1人の配置を行っております。職員の資質向上に励み、配置人数にかかわらずより質の高い療育ができるように努力してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	29	2		2	なぜか、つくし祭りのあとから靴箱の名前とマークの表示が無くなってたのが不思議に思っており、先生に一度質問したことがあった。いつからか、また再表記してくれたので謎?!でした。 きちんと統一してほしい、またはこちらにお知らせしてほしい。	クラスごとに生活のしかたが変わることもありますが、ご説明ができておらず申し訳ありませんでした。子どもたちや保護者の皆さまが戸惑うことのないようにしていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	8	1		感覚統合室の清掃をもう少し念入りにしてほしい ボールプールの埃が特に気になります 足の裏が真っ黒で帰ってくるので、床のモップがけが拭いていただけると助かります。 どうしても、他児の唾液がたくさん床に付着したままなのが非常に気になった。 唾液を自分の子供が手で擦っていたのを見て、感染リスク、清潔、不潔の境界が難しい環境下にあり、先生方のハード面の管理も困難さを感じた。 いつも綺麗にしておくのは難しいのは困難だろうと思った。 床や壁などの剥がれ・傷は気になってしょうがないタイプの子もいると思いますので、市の予算などで適宜直せるとより心地よい環境になるのではないかと思います。	施設内の清掃が不十分であることについては、これまででも指摘をいただいております。療育後の清掃は職員が行っておりますが、他の業務もあり至らぬ点が多く申し訳ありません。来年度から業者が担当する部分もありますので、より丁寧な清掃ができるよう努めて参ります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	3		1	こちらが気づかない支援を担当の先生にして頂き、また連携して家での療育に役立っています。 専門性はいついかなる時も、様々な研修を受けたり、プログラム過程を経て高まるものだと思う。 先生の介入の仕方で気になることがあったら親が根拠を気にして調べたりしていたが、サーキット遊びや公園に遊びに行く、感覚統合の設定を変えたなど、どのような目的や狙い目があってそうしたのか、どのようなエビデンスがあるのか療育参加時に説明してほしい。	・活動の目的や個々への対応の根拠となることは、療育参加日や個別支援計画の懇談会の際などにお伝えするようにしておりますが、ご納得いただける内容でなかったことは申し訳ありませんでした。 ・職員の学びを深め、保護者の皆さまに発達に応じた支援であると実感していただけるよう努めて参ります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29			4		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	1			進学に向けての情報や、行政のシステムなどもっと知っていてほしい	十分な支援ができず申し訳ありませんでした。制度面の職員研修を実施していきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	2		3	家族支援について。共働きの家庭の園行事への参加や、基本的に延長支援がないことが負担に感じるが多かったです。色々理由はあるかと思いますが、現場の先生方は一生懸命やってくださっていると思いますが、根本的な問題として職員を増員するための工夫や体制支援を検討いただきたいです。（私はファミサポや実家の支援をお願いしていましたが、金銭面でも環境的にも難しい方もいると思います。） 進路を決める時期は通常の頻度ではなく、密に連絡を取るべきだと思います。子供の成長具合や進路相談について連携が取れていないうえ、選択肢があることも事前に説明がありませんでした。保護者はわかっているだろうで、説明が進み、結果的に困りました。	・保護者の就労支援については、以前よりご要望の声をいただいております。つくし学園だけでなく半田市全体の問題として、現在関係各課が連携して検討しています。 ・就園等の進路選択にあたり、ご負担をお掛けいたしまして大変申し訳ございません。関係各所との連携のしかたを再確認いたします。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33					

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	4		1	感覚統合訓練が途中から実施されなかったのが非常に非常に残念でした	作業療法士の確保ができず大変申し訳ありませんでした。子どもの発達知識を備え、感覚統合のスキルもある作業療法士は希少で確保が難しく大変困難ですが、引き続き確保に向けて働きかけて参ります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	25	7		1	園で実施している、協和交流が年に数回あるだけで他にはないのでどちらともいえないです。つくして行われている、協和交流のみです。	協和保育園との交流は年齢の大きいクラスを中心に実施しております。子どもたちや保護者の皆さまにとって有意義な機会となるよう時期や参加人数など検討しています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	3	1	2	延長保育があるのは入園してから知ったので、どちらともいえない。事情があり声を大にして言えないとしても、希望通りには難しいという説明をしたうえで公表してもいいのではないのでしょうか。	お子さんの発達支援が園の本分であり、ご家庭の事情に応じて生活のしかたに融通を利かせたり、送迎の時間や方法を工夫したりする対応をしています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32	1			つくし08会について、もっと情報提供してほしかった。質問時間が過ぎてしまい、聞きたいことが聞けなかった。インクアート単体はとても楽しかったが、特別支援学校の1日の流れ(朝は何時登校で放課後デイを利用して大体何時に帰宅するなど、あらかじめ生活スタイルがわかるような表で情報が欲しかった。)実例として、働いており常勤者の場合、働いているが非常勤の場合、労働していない家庭の場合などで事前に情報収集したものを提供してほしかった	年長児対象の、先輩保護者による就学相談会へのご意見ありがとうございました。来年度の進行に活かしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	31	2			個別懇談会で担任の先生からとてもわかりやすく日頃の園での姿を説明を受けました。	評価いただきありがとうございます。今後も連絡帳や参加日、懇談会等を通じて保護者の皆さまと連携を図るよう努めて参ります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	2			お帳面は質問事項や、どうすれば良いか悩んでいることを記載することが多かったがレスポンスがあまりない。同調はしてくれることは多いが、もう少し助言内容が欲しい	担当としての助言が十分お返しできず申し訳ありませんでした。お子さんに応じた対応を共に考えていけるようにしていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	2		1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	21	5	3	4	保護者同志の交流の機会は少ないと思う。スキルアップでクラスワークがあるくらいで他は話す機会はないのでどちらともいえない。同世代のきょうだい児も含めて関われるようなイベントが、つくし学園の中であったら嬉しいです。	・保護者会活動は、社会一般でも縮小化されていますが、つくし学園でも役員の方々へ今以上のご負担は難しいところであります。園と保護者会が協力しての活動を今後も続けていけるとよいと考えております。 ・きょうだい児支援については、今後検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	2			対応は早いと思います。特に体調面に関しての相談はあやふやにせずきちんと対応してくれました。公認心理士さんとの面談の機会を定期的に設けていたものがなくなったのが残念	主に知的クラスの園児への発達検査及びそのフィードバックに公認心理師が対応しております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	1		2	連絡帳では伝わりづらいことは直接、電話がかかってきたりするなど誤解がないように配慮されてると思いました。	今後もご家庭と細やかな連携が取れるよう努めて参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	32	1				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	1		2	幼少期にしかないあどけない表情を写真として欲しいが、それが提供できないことに複雑を感じる。また事前につくしはどのような理由で写真購入や写真撮影が禁止とされているかきちんとした説明をされたことがない。	療育参加は保護者の方がお子さんと一緒に活動することが目的であるため、写真撮影はご遠慮いただいております、その説明は入園当初にしておりますが、説明が不十分であったようで申し訳ありません。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	4		2	訓練をしてきていることは知らせてくれるが実際のマニュアルを拝見したことがない	情報提供が不十分で申し訳ありませんでした。各マニュアルをコモンの資料室から閲覧できるようにします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	4		1		

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	1		3	そのような必要はまだありませんでした。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	31	1		1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	1		6	お友達や先生に会えば楽しいし、パスも楽しいと思います。お子様は話さないのですね。	子どもたちの笑顔がたくさん見られるよう楽しい園づくりをしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	5			・先生方忙しい中、楽しい行事も計画下さって満足しています。 ・とても満足しています。入園してから出来る事が増え、悩んでいることも相談しやすい雰囲気です。そして何より先生方の発達に関する知識が高く、日々勉強されていると思います。息子も毎日楽しそうです！ ・先生によっては、朝から不機嫌そうな表情の先生がいたり、気分のムラが非常に激しい方もいる。 ・子供に対しても、キツイなど感じる事が療育時に見かけたりすることが度々あった。 ママ同士の間でも共通して同じことを感じている人が多数いたから改善して欲しい。 ・あと、水筒や歯ブラシ入れなど私物が他児のところに混入することが度々あることに対して管理不足なのではないかと感じる。 ・今年度、感覚統合訓練がなくなってしまい、先生が見つかり次第ということでしたが、結局今も見つからず、感覚統合訓練がなくなってしまっているのはとても残念です。身体を使い方やクセなど知ることでもできたり、相談にも乗ってくださいとても良かったのに残念です。 ・アンケート集計の結果は教えていただけないのでしょうか？毎年、アンケートを答えるだけでどうして結果は教えて頂けないのだろうと思っていました。 ・【研修について】日ごろから研修が多く学ぶ機会をくださりありがとうございます。保護者は一般的な進路以外の知識がありません。専門用語が多くただでさえ馴染みがないのに、初歩的なところを勉強する機会がありません。福祉サービスに関しての研修は勉強になりましたが理解するのが大変でした。未満児利用の時期に福祉サービスの大枠(流れ)や初歩な研修があると嬉しいですね。 ・【進路について】専門家の視点で様々なご意見をいただき感謝しております。しかし関係各所から何度も連絡が入るのは保護者としては少し迷惑です。今後、同じ経験をする方がいなくなるよう情報共有については改善されることを願います。 ・保護者の参加必須の行事を精選していただけるとありがたいです。就業している保護者にとって、1ヶ月に休みを何度も取らないといけないこともあり、大変でした。	・子どもたちに明るい気持ちで登園していただけるよう、活動内容や受け入れ時の対応、支援態度など職員で見直し、よりよい園づくりに努めて参ります。 ・荷物の持ち帰りでの間違いが多発し申し訳ありませんでした。対応策を検討します。 ・作業療法士については質問10でも同様のご意見をいただいております。確保ができるよう努めて参ります。 ・アンケート結果は、子ども家庭庁の指導に基づきホームページで公開しております。ご参照ください。 ・保護者向けの制度面の研修はあまり実施しておりませんが、今後検討してまいります。また、各担当の相談支援専門員にお問合せすることも方法の一つです。